

協議事項

令和7年度 栃尾美術館 開館30年の取り組みについて

1、提案趣旨

平成7年(1995)11月23日に開館した栃尾美術館は、来年、開館30周年を迎える。来年度事業については、8月中には方針及び具体的な事業案を計画し、9月には予算準備の流れとなることから、今回の協議会で、当館の事業案をもとに、来年度に期待することや、事業のアイデアなどを協議していただき、今後の参考としたい。

2、令和7年度事業(案)

(1) 方針

- ・栃尾美術館が開館30周年を迎えたことを市民にPRする1年とする。
- ・多くの市民から楽しんでいただける事業の実施に努める。

(2) 展覧会事業

◆企画展(年4～5回予定)

案①(仮)「越後の瞽女」橋本照嵩(しょうこう)写真展【郷土関係】

橋本さんは、写真集『瞽女』で日本写真協会新人賞受賞の写真家。埼玉県在住。長岡の瞽女を多く撮影しているため、長岡市内の美術館で展覧会を開催したい意向あり。R4に池田記念美術館で展覧会を開催した実績あり。栃尾美術館で開催可能かどうか知人を介しての打診があったため、可能性を検討中。

案②(仮)「茶と美」展【市民との連携】

長岡茶道文化協会からの申し入れがあり、検討中。

茶道にゆかりのある作家の作品を紹介し、茶の文化と芸術を紹介するもの。

作家は県内を中心に30名程度で、工芸・書・絵画を予定。会期中、呈茶やワークショップなどのイベントも予定。

案③ 未定 【購入企画】

絵本原画・写真など、だれでも楽しめ、多くの集客に結びつくような企画がないか、調査中。

案④ 第19回ながおかのこども作品展【こどもの作品展】案⑤ ふるさとのこどもたち展【こどもの作品展】

冬季に集客が望める恒例企画として継続。やり方については改善点があれば見直す。

◆館所蔵品展(年数回予定)「30年の収集の歩み」など、周年色を足せると良い。

(3) 普及事業

「夏休みこども造形講座」「とちびまつり」など、外部講師による事業を中心に企画。

(4) その他

- ・11/23の開館記念日をどうするか。
- ・ホームページ・SNSなどの改善。